ハンドマイク街頭演説原稿例　九州豪雨災害　募金にご協力を

二〇二〇年七月七日　日本共産党埼玉県委員会・作成

※被害状況などは、最新の情報を確認して随時修正するようにしてください※

　ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。この場所をお借りして、豪雨災害被災者救援のための募金をお願いするとともに、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

　九州地方に降り続く記録的な豪雨は、熊本県を中心に多くの死者・行方不明者を出すなど甚大な被害を発生させました。犠牲になった方々にお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。私たち日本共産党は災害対策本部をただちに設置し、各地で被災者支援に力を尽くしているところです。

　日本共産党は被災者救援のための募金を全国で呼びかけています。党がお預かりした募金は、日本共産党の政治活動のための資金とは区別し、すべて被災者の救援のために使わせていただきます。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

　今回の豪雨では、熊本県の球磨川（くまがわ）が決壊し、広い範囲で重大な被害が同時に起こりました。死者・行方不明はすでに５０人を超えており、梅雨前線の影響で被害はさらに広がる可能性があります。地元自治体はじめ被災地では捜索、救援、被災者支援など懸命な努力がされていますが、災害の規模があまりに大きすぎて、ライフラインの復旧など地元自治体の努力だけでは限界があります。国が被災地の救援・復旧に十分な役割を果たすことが必要ではないでしょうか。

　着の身着のままで避難所にたどりついた人たちも少なくありません。被災者への物心両面での支援は待ったなしです。水、食料、生活物資などを被災者の元にきちんと届けるため、関係機関がしっかりと役割を果たせるよう、国の支援を強く求めるものです。とりわけ、新型コロナウイルスへの警戒が求められるなか、避難所で対応にあたる自治体職員の体制強化など国が積極的に支えることが重要です。

　避難者支援のためのさまざまな制度が、過去の災害の経験と教訓を踏まえてつくられています。被災者が必要な制度をフル活用できるよう政府が自治体を援助するとともに、実情に合わせた柔軟な運用、仕組みの改善が必要です。日本共産党は、被災者の救援に全力を挙げるとともに、被災者の生活と生業（なりわい）が再建されるまで頑張る決意です。

　みなさん、日本共産党は、被災者救援のための募金を全国で呼びかけています。党がお預かりした募金は、日本共産党の政治活動のための資金とは区別し、すべて被災者の救援のために使わせていただきます。救援募金へのご協力を重ねてお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）